京都企業のテクノパワー

コフロック

コフロックは2012年中をめどに、本社工場（京都府京田辺市）隣接地に新工場を建設する。

生産拠点を本社地区へ集約するためで、経営の一体化・生産性の向上・研究開発の充実を図る。

同社はこれまで、主に気体の流量計測制御メーカーとして、微少流量域の計測・制御技術を専門的に開発。分析・半導体を中心に、幅広い分野で事業を展開してきた。

新工場では、液体の小流量域の精密計測・制御パーツの生産に向けたクリーンルームや、最新設備を増強する予定。

従来ユーザーに加えて食品・環境・医療などの分野へも参入する。まさに「流体を科学する」コフロックを目指す。

村田機械

村田機械は1935年創業のFA（工場自動化）・OA機器メーカー。「自動ワインダー」を中心とした「繊維機械」は世界のリーディングカンパニーとして高い評価を受けている。自動倉庫や無人搬送車などの物流機器とITを組み合わせた「ロジスティクス・FAシステム」、半導体・液晶工場向けの「クリーンルーム内搬送システム」、自動車部品など量産加工向け数値制御（NC）旋盤が中心の「工作機械」も展開。

そのほかパンチプレス・プレスブレーキなどの「板金加工機」、ファクシミリやデジタル複合機などの「情報通信機器」など事業は多岐にわたる。

9月には無線LANなどのネットワーク技術で定評のあるサイレックス・テクノロジーに対するTOB（株式公開買い付け）が成立。両社の技術やノウハウを活用したシナジーを創出し、FA・OAの両面でさらなる製品差別化を進めていく。

オムロン

オムロンは強みとするセンシング（計測）&コントロール（制御）技術を生かし、産業向け省エネルギーサービスの開発・提案に注力している。その一つが複数事業所の電力使用状況を遠隔で監視できる「省電力モニタリングシステム」だ。

同システムは複数拠点のデマンド値を1カ所で集中監視し、実際の使用電力を把握しながら節電対策に取り組める。今夏の電力不足対策では自社の国内21拠点に導入。各拠点の電力使用量を電力会社エリア別に合算で管理し、事業や生産に支障をきたさず、全体で目標を上回るピーク電力カットを達成した。また事業所内のエリアごとにピーク電力カットへの取り組みをサポートする「マルチピーク電力監視装置」も完成した。最大6のエリア別にピーク電力を予測監視できるため、きめ細かく有効な節電対策が可能。生産現場や研究所からの引き合いも多い。

たけびし

たけびしは三菱電機製品を中心とした既存ビジネスの拡大を図りながら〝NEWビジネス〟の創造に取り組んでいる。産業機器分野では独自の技術力を生かし、製品単体にとどまらず装置システムビジネスにも注力。高付加価値分野へのシフトを進めている。半導体・デバイス分野では海外の新規商材を発掘するOUT－INビジネスの拡大に取り組むとともに看護師位置判別システムや外来患者案内システムなどの医療情報サービス関連製品も手がける。

社会インフラ分野では太陽光発電や発光ダイオード（LED）照明などの省エネ・節電ビジネスを全社の重点課題として拡販中だ。これらのNEWビジネスに加えアジア地域でビジネスを拡大し中期ビジョン「FT1234」では2013年度に連結売上高1000億円達成の目標を掲げる。

サカノシタ

サカノシタは2012年に設立50周年を迎える。機械・工具・電機・情報機器の総合商社としてモノづくりをサポートする。タイ・バンコク、中国の江蘇省蘇州と福建省福州には営業所を開設。海外でのモノづくり協力に支援するエンジニアリング会社も中国・上海とタイに設立した。

新事業として環境関連商品も展開し、特に発光ダイオード（LED）照明を拡充。高所対応LED（ダウンライト型）「WWE 5STAR」は、一体型が主流となる中、既存のE39口金にそのまま取り付けられ、余分な工事費の削減や設置工事の短時間化も可能。8－20㍍の高所に設置できる。IRICO製省電力LED20㍗型「LEDZ20RR26C」は高輝度タイプで、明るさが蛍光灯の1・5倍を実現している。

福田金属箔粉工業

福田金属箔粉工業は1700年創業の京都を代表する長寿企業。「メタルスタイリスト」をビジョンに、金属箔・金属粉の内部構造や表面形状を自由にデザインし、より薄く、より微細に先進的金属材料を創造する。環境関連では、EGRクーラーに適したニッケルろう材を開発。ディーゼルエンジン車へ導入され、燃費改善効果を狙いガソリン車やハイブリッド車への適用など、市場・用途拡大が期待される。

産業機械部品では耐久性向上や機能付与を目的に表面処理が施される。そうした中、表面処理の機能・性能を大幅に高める「コールドスプレー法」が注目される。これはコーティング材料を溶融させずに、超音速流で固体状態のまま基材に衝突させて被膜を形成する技術。同社は同技術用の粉末も開発した。

魁半導体

魁半導体はプラズマ技術をコアにする京都工業繊維大学発のベンチャー。関西フロントランナー大賞2010、平成23年度京都中小企業優秀技術賞、2010KANSAIモノ作り元気企業100社に選ばれた。

超小型の大気圧プラズマ装置も発売した。微細部品の表面改質や洗浄用途でも使いやすく、数秒の処理で従来のプラズマ装置に劣らない高い効果がある。ガラス・フィルムを多用する半導体や、微小電気機械システム（MEMS）などのエレクトロニクス業界、細胞バイオといった先端医療分野で発展を目指す。

装置は販売のほか受託生産、レンタルなども手がけ、さまざまなニーズにこたえる。11月の中小企業総合展JISMEE2011に出展するほか、12月、12年1月には関東で製品説明会も開く。

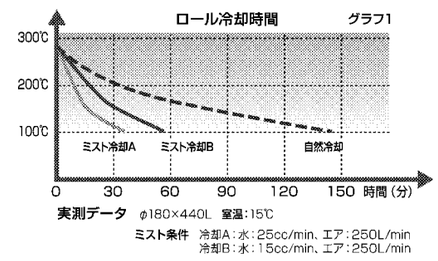
京都のグッドカンパニー

製品・技術・サービス

冷却機能付 誘導発熱ジャケットロール
ハイブリッドロール®

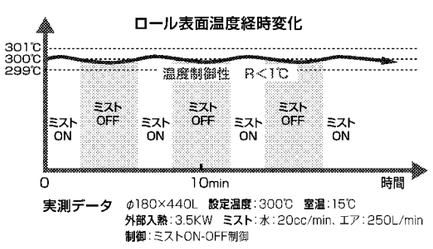
誘導発熱ジャケットロールに自己冷却のためのミスト発生装置を搭載。加熱性能はそのままに、温度下降時間が従来の3分の1（グラフ1）になりました。
また、外部からの入熱に対しても高精度にロール表面温度を維持。微妙な加熱冷却運転が求められる成膜加工などで、製品の品質向上に貢献します。

多品種小ロット生産に応える、
速やかな温度変化。



ミスト冷却によって、これまでのジャケットロールでは困難だった速やかな温度下降を実現。
タイムロスを減らし、稼働率をアップすることで多品種小ロットの生産がより効率的におこなえます。

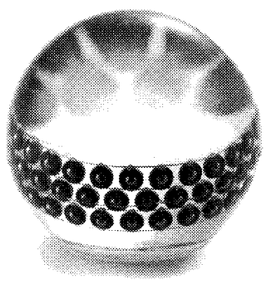
成膜加工など、負荷による入熱があっても
ロール表面温度を維持。



ジャケットロール独自の均温効果に加え、ミスト冷却でより高精度にロール表面温度を維持。
ロールよりも高温のウェブが接触する場合でも、外部入熱分をミストで冷却しながら、誘導コイルによる加熱で設定温度を高精度に維持します。

トクデン株式会社
http://www.tokuden.com
本社・工場 〒607-8345 京都市山科区西野離宮町40番地（山科郵便局私書箱6号） TEL:(075)581-2111(代) FAX:(075)592-1944
京都営業課 〒607-8345 京都市山科区西野離宮町40番地（山科郵便局私書箱6号） TEL:(075)581-5691 FAX:(075)581-1596
東京営業所 〒101-0041 東京都千代田区神田須田町1丁目26（芝信神田ビル5F） TEL:(03)3252-7251(代) FAX:(03)3258-0347
マキノ工場 〒520-1834 滋賀県高島市マキノ町寺久保87 TEL:(0740)27-2111(代) FAX:(0740)27-1839

小さな球の、大きな革命



直径1-2㍉の球状太陽電池スフェラーなら
ソーラーがもっとあなたのそばに

Sphelar®（スフェラー）
Spherical Micro Solar Cell

スフェラー　検索
http://www.kyosemi.co.jp

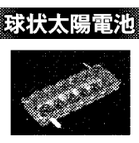
KYOSEMI
光の技術を未来のために
京セミ株式会社
〒612-8201 京都市伏見区恵美酒町949-2
本社 075-605-7311 / 東京 03-5312-5360

光通信用デバイス

InGaAs 10Gbps
フォトダイオードチップ

センサデバイス

表面実装型 紫外線LED

球状太陽電池

小型太陽電池モジュール
スフェラー®アレイF12